

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|------------------|---|--|----|---------------|-----|---|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 3 | 1 | | 目的にあったスペース利用が出来ていない部分もある |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 3 | 1 | | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか | 1 | | 3 | 車いすで使えるトイレが無い |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 2 | 2 | | 目標設定が十分とは言えなかった |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の移行等を把握し、業務改善につなげているか | 4 | | | 保護者向け評価表で意向を把握できるようにしている |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか | 4 | | | ホームページでの公開の準備をしている |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | 4 | 第三者評価は行っていない |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 4 | | | 自己研修をしている 主に児発管が研修を受けているが、児童指導員も受けるようにしてはどうか |
| 適切な 支援の 提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4 | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 2 | 1 | 1 | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 3 | 1 | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 4 | | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 3 | 1 | | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 3 | 1 | | 時間が無い時には翌日に行った |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 4 | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 4 | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか | 4 | | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|--|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 3 | 1 | | 児発管のみが参加しているが、指導員の参加も検討してはどうか |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 2 | 2 | | 情報共有できている児童もいる |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | 4 | 現在受け入れ予定はない |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 3 | 1 | | 児童によっては情報共有できている |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | | 4 | 令和4年度開所、現在該当児童がいない |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 2 | 1 | 児童によっては情報共有できている |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 1 | | 3 | 交流する機会を作ってはどうか |
| | ㉗ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 4 | | | |
| | ㉘ | 日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | | | |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | 1 | 3 | |
| 保護者への説明責任等 | ⑳ | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 4 | | | |
| | ㉑ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 3 | 1 | | 担当相談支援と連携し行った |
| | ㉒ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | 4 | |
| | ㉓ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | | | 担当相談支援と連携した |
| | ㉔ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | | | 4 | 会報は発行していないが連絡体制は取れている。ホームページはあるが定期的な更新は無い。 |
| | ㉕ | 個人情報に十分注意しているか | 4 | | | |
| | ㉖ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | | | |
| | ㉗ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | 4 | まだ機会が無い。以前、法人として開催したがコロナ禍のため現在は無い |

| | | | | | | |
|---------|----|--|---|---|---|--|
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 3 | 1 | | |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 3 | 1 | | 非常災害、状況に応じた訓練をする |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 4 | | | |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 3 | | 1 | 法人内で身体的拘束適正化に関する指針が策定されている 契約時に重要事項説明書内で説明をしている |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 1 | | 3 | アレルギーの確認はしている。現在医師の指示書が必要な児童がない。 |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | | 1 | 3 | 職員間で共有できるように事例集は必要 |